



大森六中だより

令和2年 5月号
大田区立大森第六中学校
校長 松尾 廣文
TEL 3726-7155

「神逸気旺」

5月1日



新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、政府より非常事態宣言が出され、小池都知事は「ステイホーム」を呼びかけています。

不安な世相の中、大型連休が始まろうとしていますが、大田区は、臨時休業の5月末までの延長を発表しました。

連休明けには、また学校で友達に会えるかなと期待していた皆さんには、残念なお知らせとなってしまいましたが、ここは、自分も家族も、そして、全ての人たちの命を守るということを実感して、冷静に行動をして欲しいと思います。

選抜高校野球の中止に始まり、中体連全国大会、高校総体も中止となり、スポーツの世界にも大きな影響が出ています。全国大会の夢が消えた生徒たちの無念さは、如何ばかりかと思えます。

そんな暗い世相の中ですが、自分だけではないので、気持ちを切り替え、やるべきこと、できることを計画的にやっていくことが大切なのは言うまでもありません。

表題に掲げた「神逸気旺」は、本校由来の勝海舟が好んで揮毫した言葉だそうです。

意味は、神頼みせず、気力で道を切り開くということです。

勝海舟には、華々しい経歴の中で、時に激しく人を叱咤し、苦難に耐え忍んだこともあったのです。

一例を挙げます。慶応四年一月に戦端が開かれた鳥羽伏見の戦いで、大敗を喫

した将軍徳川慶喜は、戦いの最中、密かに大坂港より、脱出を図り、江戸へと帰ってきました。

その憔悴しきった慶喜と、弱り切り呆然の態の旧幕閣を見た勝は、お互いの失敗を庇い合い、慰め合っているようでは、この困難は乗り切れないと、激しく責任論を述べ、ただ一人決然と困難な新政府との交渉を行っていくのです。

難局に臨む不退転の決意は、その後の歴史が証明するところです。

今、皆さんも、新型コロナウイルスの感染予防として、マスクの着用、手洗い、うがいの励行を行っていると思います。これら一つ一つが、皆さんの決意表明です。

密接、密閉、密集を避けること、適度な運動も然りです。

しかし、否応なく時間も公平に過ぎ去っていきます。

今まで習った学習内容の復習、そして予習も行うようにしてください。

既習の内容では、分かっていること、分かっていないことを確認することが受験勉強の第一歩であると考えます。要は、既習の穴を無くしておくことが、学校再開までの大きな課題であると考えます。

HPでは、臨時休業中の課題が更新されていますが、個々の課題も設定し、取り組むようにしてください。

全校生徒が健康にこの臨時休業中を過ごし、再開できることを心より願っています。

持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

気品とは

入学式もできず不安を抱えているであろう新入生の皆さん、そして同様に日々平素とは違う状況に戸惑いを感じているであろう2、3年生の皆さん、今回ほど未来を想像し、思考を巡らせた時間はないのではないのでしょうか。我々教員も、これほど持続可能な社会とはどのような過程を経て実現できるかを考えさせられました。

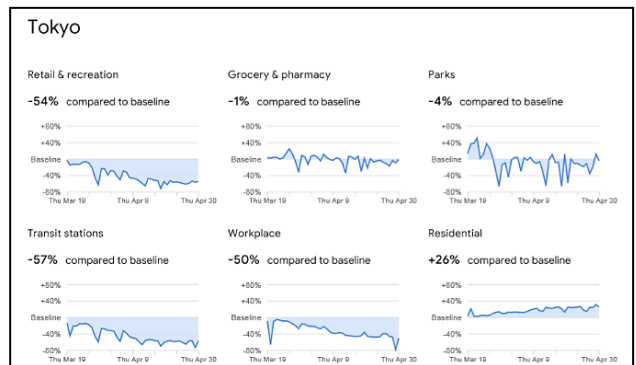
2011年3月東日本大震災の際、日本人の避難所生活を外国に報道された様子を見て、海外からは日本人は「規律正しい」という高い評価を受けました。家屋が倒壊し、津波によって家や町全体が流され、さらには原子力発電所が水素爆発を起こし、日本はこれからどうなるのか、国民全体が日々不安を募らせていたにもかかわらず、物資を並んで受け取り、暴動も起きず、必死に耐える様子を世界の人が称賛しました。

今回の新型コロナウイルスの感染は、地球の歴史上約100年ごとに起こるといわれる、世界中多くの人たちの命を奪う大惨事になっています。学校も丸々3か月の休業を強いられ、経済的にも精神的にも危機的な状況の中、我々人間が、いかに自己管理し、助け合うことができるかが、問われている気がします。

次に挙げたグラフは、Googleが調査した人の集まり具合を平素と比較し、世界中の都市における、マーケット、公園、駅、会社、病院ごとに出したもので、東京では、他の国（感染が確認されている国）と比べてあまり減ってはいません。

他の国ではロックダウンを実施して、かなり強制的に外出を制限しました。日本はあくまで自粛要請を緊急事態宣言（4/8）という形をとって、全国民に訴えました。さらに、1か月延長の報道（5/4）。

この報道を他の国の人はどうとらえたでしょ



うか。「日本は甘い」「規律正しい国と思っていたのに」「日本は強制力のない中、自粛している」。

この間、ネット上で高まる自粛要請による在宅支援、医療関係者への応援メッセージ、など、心温まる報道があり、「Japan Pride」なるものを感じました。（東日本大震災の際「東北 Pride」が生まれました）反面、残念なニュースもあり、「規律正しいというのは、うそ？」など書き込まれています。（自粛要請に従うことができなかつたお店、3密を守れない行動、匿名の誹謗中傷など）

本校の教育の目標は

- ・気品のある生徒の育成
- ・実力のある生徒の育成
- ・健康の優れた生徒の育成 　　です。

六中の目標である、「気品のある生徒」とは、どのような生徒のことでしょうか。

「誰一人置き去りにしない」の精神を掲げた持続可能な開発目標（SDGs）の達成のために、地球全体のこの難問を解決するために、今こそ六中生はどのような行動をとったらよいのか、何を学ぶべきかを考える機会となっているはずで

さらに、ユネスコ憲章前文「戦争は人の心に生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」というこの言葉が、重くのしかかってきます。

学校が再開された時、お互いまっすぐ前を見て語り合うことができる時を今から願っています。そう遠い先のことではないと思います。